

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。

めざせ、均等待遇。

なくそう差別！

ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ！

被爆71年目の夏

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 3679
16年8月16日(火)
・Fax 095-828-1953



おはようございます。
立秋もすぎましたが酷暑が
続いています。熱中症にはく
れぐれも注意しましょう。
被爆71年を迎えた今年も
無事に8・8集会及び8・9平
和行動を終了することが出来
ました。

第20回8・8平和を考
える長崎集会は、長崎中郵支部
の山田書記長が「節目となる
20回目の今集会を成功させ
被爆地長崎から、戦争・原発・
安倍政権・平和を脅かすもの
すべてにNOを発信していき
ましよう」と訴えスタートし
ました。
主催者挨拶では高口中郵支
部長が実行委員会を代表して
全国各地から集会に参加した
仲間へ御礼の挨拶を述べまし
た。
また来賓を代表して、上関
中央執行委員、井原東洋一被
爆者手帳友の会会長の二名か
ら挨拶をいただきました。



続いては、ユニオン中郵支
部と共闘関係にある、荒木賢
三氏を講師に迎え「川内原発
ストップ！新電力へ乗り換え
よう」の演題で講演をしてい
ただきました。

2016年4月にスタート
した電力自由化を分かり易く
説明され、新電力に乗り換え
る事で脱原発にも繋がること
まとめられました。

続く、各地の報告では神奈
川、大阪、広島からの報告
また、20条裁判の原告であ
る櫛さん・岡崎さんが裁判の
状況を報告されました。
最後に、集会宣言を参加者
全員の拍手で採択したのち、
米地九州地本執行委員の閉会
挨拶で締めくくりました。

その後、場所を近くの居酒屋
屋に移して恒例の懇親会を開
きました。各々が、思いを語
り、来年もこの地で結集する
事を約束し、この日の行動は
終了しました。

翌8月9日は、早朝の「長
崎原爆朝鮮人犠牲者追悼早朝
集会」への参加から始まりま
した。この集会は、長崎在日
朝鮮人の人権を守る会が開催
しているもので、原爆公園内
の追悼碑前で参加者全員の沈
黙から始まり、最後は一人ひ
とりが碑に一輪献花を行ない
ました。

9時からは、全国のピース
サイクルの仲間や自治体・市
民から寄せられた、長崎市長
への平和メッセージを、長崎
原爆資料館の応接室で中村館
長に直接大阪PCの山下さん
が手渡し受け取ってもらいま
した。この場には、他に全国
PCの久保さんや広島の間
が同席しました。

その後10時からのピース
ウィーク市民集会に参加しま
した。集会の最後には市民平
和宣言2016を読み上げ、
その後参加者全員で手を繋ぎ
原爆落下中心地碑を取り囲み
ピースと手を上げ散会しまし
た。

集会終了後、郵政ユニオン
女性部から託された千羽鶴を
高口・上関両本部執行委員が
参加した組合員が見守るなか
原爆落下中心地碑に捧げ、被
爆71年目の平和行動を終了
しました。



(写真、右上が8・8主催者挨拶を行なう高口支部長。左中が荒木講師。右下は非核平和行進。中下は女性部を代表して千羽鶴を捧げる高口中執。右下は長崎原爆朝鮮人犠牲者追悼早朝集会の様子)

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1 集-山本, 2 集-向井, 3 集-山田, 郵便-高田, ゆうちよ銀-上筋, 東-松岡, 他支部・分会の役員へ。